

日本共産党議員団など4議員提案 債券問題第三者調査検証委員会設置を求める決議（案）を反対多数で否決

最終日に河合・真野・吉川・角田議員は、議員提案しました。内容は、債券運用問題は、愛西市公金管理委員会の検証だけでは、客観性に欠けている。地方自治法や愛西市決済規程、証券会社の選定方法についても検証が十分にされていない。専門知識に欠けた組織での検証に終わらせず、正確な検証を行い、課題解決や今後の仕組み作りをするためにも、市長に対し債券問題第三者調査検証委員会の設置を求める決議（案）です

反対した議員（アイウ順、敬称略）

石崎誠子、鬼頭勝治、佐藤旭浩、佐藤信男
杉村義仁、高松幸雄、竹村仁司、中村文武
原裕司、馬淵紀明、山岡幹雄

賛成した議員

河合克平、角田龍仁、永田千佳、真野和久
吉川三津子
（議長 近藤武）

〈愛西市議会6月定例会最終日〉
「道の駅」総額で50億7800万円に
補正予算で約1億4千万円増に反対
6月議会終わる

5月19日、愛西市議会議会運営委員会で、議案が追加され、報告3件、承認2件、議案7件、同意2件になりました。
主な議案は次のとおりです。

□一般会計補正予算3本

「道の駅」東ゾーン工事に
約1億4千万円追加に反対

道の駅周辺整備工事では、東ゾーン



の主に材料費の物価高騰や「はす見の丘」など公園の地盤沈下対策の費用1億3827万円を追加しました。

この補正で、道の駅整備は、総額50億7800万円となります。
市民負担がさらに増加するため反対しました。

公共施設改修老朽化対策賛成 道の駅の事務所移転費反対

・永和中学校体育館
老朽化対策基本設計

- ・佐屋保健センター照明LED化工事
- ・総合斎苑圧密沈下対策改修工事

の各改修、老朽化対策費については賛成。

道の駅の事務所移転費については、指定管理者が負担すべきだと反対しました。



小学校給食費の無償化

9月・10月延長の予算に賛成

国の物価高騰臨時交付金を活用して小学校給食費の無償化の延長の補正予算が最終日に提案され、賛成しました。

□国民健康条例に反対

国の財源措置が、大幅に削られ、国民健康保険税の矛盾がさらに拡大しました。令和7年度から10%を超える大幅な値上げがされ、限度額になる収入の基準が下がり、高額所得者の負担率が下がります。

協会けんぽでは、給与収入10000万円の年間の負担額は58万円。国保税は、倍近い負担です。

市は、国や県へ財政措置を求め、一般会計からの繰り入れを行いながら負担を軽減するよう求め反対しました。

□愛西市税条例改正に反対

学生の扶養控除の上限を上げるこ

とより、今でも勉学への負担となっている学生のアルバイトを増やさなくてはならないように、授業料の免除などを行うことが必要だと反対しました。

□はしご自動車購入契約に賛成

2億1714万円で津島市と共同購入するはしご車の購入契約については、最小回転半径7.2メートルで市内の高さ15



メートル以上の建物に到達できるのか、建物を含む自主防災会の防災訓練に参加し、検証することを求めて賛成しました。

□道の駅東ゾーン・道の駅既存棟改築変更契約に反対

「基本設計は、35億円、詳細設計は48億円、今回の変更契約により、50億7800万円となり確実に市民の負担は増える。当初の設計がずさんであり、地盤沈下、湧き水など設計上の甘さが露呈している。基本ベースやホームページには、きれいなことばがならんでいるが、そのうらでは、工事が費がどんどん拡大している。市民に対してしっかりと説明責任をはたすことを求める。軟弱地盤の状況によってはさらなる工事の追加があることが懸念される」として、道の駅周辺整備が指定管理料含め将来の市民の負担増となることから、変更契約に反対しました。